

# つどい

第 9 号

大 代 公 民 館

昭和48年10月30日発行

## つつけよう

### 「生きがいを」

例年のこと乍ら、お盆、お正月にはたくさんの帰省客、ことに幼い子供が目立ち、我が町も大変なにぎわいになります。

それらが終りその大半が引揚中、もとの静けさにかえった時、ホッとした様なそしてなんと面白い様なない寂しさを感じ、過疎地の現実をまざまざと見せつけられる思いが致します。

若い人や体力のある働きざかりの人たちが、チャマンズと場所を求めて故郷を離れて都会地へ出て行くのはこの節当然のことで、それはそれなりに結構なことだと思えます。

問題は高年令者、いくらこの節でも老人にとってはまだまだ条件はきびしく、そう簡単に働き口はありません。

せんかう、残され、は老人。

過疎地とはただ人口が減少するだけでなく、住民の年代構成のバランスがくずれ、その影響はいろいろな面に現われ、殊に精神的な張りあいと云うか、生きがいを失いがちになることが最も深刻な問題だと思えます。

そのため国や県、市も政治に対策は立てて呉れているのですが、何と云って一番大切なのは、やはり自分自身で道を切り開くしか決定的な方法はないと思えます。

とは言っても老人の場合なかなか大変なこと、でななくても、取り残された寂しさ、衰えをみせ始めた体力、どう考えても酷な様ですがでもそれ以外道はないと思えます。

明治、大正、昭和と激し

い変転の世代を立派に生きぬいて来た老人、その豊かな経験を生かして、せめてあすへの希望をもてる様どうしたらよいかをじっくりと考えて見ようではありませんか。

何物や金、地位や名誉だけが生きがいではなく、むしろ精神的豊かさを持つことこそ大切な事ではないでしょうか。

要領に気持ちの持ち方、物の考え方次第で、明るく希望のもてる日々を迎えることも出来るでしょう。

止まる争のない経済成長がもたらす公害や自然破壊人間の幸せとは一体何か！緑の山々に包まれた郷土青空に輝く太陽、この恵まれた環境の中で生活できる幸せを思い、過疎とは！！老後とは一体何か！！を今一度じっくり考えて見ようではありませんか。

# 家庭は

## 愛と敬で

地球上に住む三十六億人の中から一人の男と一人の女が結婚し、終生苦樂を共にするのだから、夫婦の意義は、深く重く考えなければならぬ。

夫婦であることの基盤は二人が、かたく愛と敬で結ばれていることである。

男性にも女性にもそれぞれ異った個性があり天分があり、それらがうまくかみ合っている時はじめて家庭が本来の美しい姿になることが出来る。

平素は大した存在価値のないように見える夫が、いざとなった時、女のか細い手で世間の荒い波風を真正面から受けねばならなくなる。

夫に死なれた未亡人が  
 蔭とたのむ 大樹は

枯れて 母子草

如何にしのがれ雨を嵐を  
 と詩にその悲しみを述べて  
 いるのを讀んだことがある。  
 夫は外からの冷い風や激  
 しい雨をくいとめてくれ  
 専らその蔭で子供の養育に  
 専念する。

この二つが円滑になされ  
 る時、家庭は明るくなる。

そこには夫と妻が互いに敬  
 い合い、愛し合う心で一体  
 とならねばならない。

家庭の中心は、やはり夫  
 であり、中心となる人は尊  
 敬されるべきであると同時に  
 に、尊敬されるだけの姿勢  
 であらねばならない。

子供の人間造りは家庭の  
 受持分野である。

愛と敬の上に築かれた家  
 庭は、やがてその中に育つ  
 子に美しい人格を造り上げ  
 るのである。

学校で教えない、尊く大  
 切、このを学ばせる場が家

庭あることに深く思いを  
 たすべきである。

### 大代小学校が

#### 保健体育優良学校に

去る十月二日、県におい  
 て審査会が開かれ、大代小  
 学校は、昭和四十八年度島  
 根県保健体育優良校として  
 県下五校の中の一枚に選抜  
 されるといふ輝かしき栄誉  
 を獲得することになりました。  
 了、職員一同、今その喜び  
 を、しみじみとかみじめて  
 おります。

そもそも、この度の栄誉  
 は、曾田前校長の業績に負  
 う所が極めて多く、昭和四  
 十六年から児童の体力づく  
 りを研究主題として全職員  
 が校長を中心に打って一丸  
 となり、計画とその実践に  
 真執に取り組み児童の体力  
 は着実に向上して、その成  
 果は目を見張るものがあり  
 わずか三年目にして、その優

良校となりました。

この間PTAをはじめ、  
 関係各位の多大の御助力を  
 いただきましたことを、こ  
 の機会に、改めて厚くお礼  
 申し上げます。

今後は、特に保健の分野  
 の研究を一層推進して、児  
 童の体格、体力の向上に資  
 せんと意気込みを新に  
 しておりますので、各位に  
 おかれましては、これまで  
 以上に、ご支援ご協力の際  
 くれぐれもよろしくお願  
 い申し上げます。



### 読書会

よい本とは

保育園、小学校の小さ  
 子供達に、たくさんの本を  
 次々と与え、読書を習慣づ  
 けさせようとする先生、両  
 親、一体それは何の意味が  
 あるのでしょうか。それはど  
 効果のあることなのか……  
 お母さん方はこの事をどの

様にお考えですか!!

1.読みがうまくなる

2.文字の綴り、或はおく

りがなに五強くなる

3.いろいろな事柄を知る

など色々な事が想像出来ま

す。しかし、もっと大切な

こと!! 銘記して載きたい

読書を続けていることによ

り、知らず知らずの内に子

供の性格づくりと云う大

切なことがなされているの

です。即ち読書は子供の人

格形成の上に、大きな役割

をもっていると言えます。

マンガ一冊にも作者の意

図によっては子供の性格に

大きな影響を与えていま

す、従って良い本を与える

ことの必要性が、そこに生

れるわけです。

一体良い本とは……

先日、婦人学級読書会

初歩文学入門の一場面をし

た。次回も賑やかに出席で

下さい。

付記

読んで何か心に残るもの

心の中で共感を得るもの

それが読む人にとって良い

本と云うのです。

教養は読書から……

ちぎれ雲

―女性の立場から―

机の下に足を組む女性の

腰かけ姿、頭からそれを否

定するのではないが、頭の

赤くなる様なポーズも多い

ので、余程洗練されなければ

は見苦しい。そのことから

飛躍もしいところながらフ

ツと浮ぶ想いがある。

男性はやっぱり立てられ

なければならぬ。

女性も男性を立てるべきで

ある。そこで「立てる」

「立てられる」の真の姿を

再認識して見たい。その具

体像はめいめいで考えると

して、家庭に発して職場で

広く社会で、男の方を女が

立ててこそ、そこ、然に  
いろいろあるべき姿が極  
かれる。

小は言葉づかい、挨拶か  
ら、大は社会の秩序に至る  
まで、

魅力!! 若人や女性特有  
の昔ではなく、男性は立  
てられてこそ、女性は立て

てこそ、おのずから各年代  
あり様、ありていの男らし  
さ、女らしさ、が沸々と湧

き、ほのかに匂い、ケジメ  
正しい平等と云う道すじが  
はつきりと通り、明快な自  
由が味わえる。

やっぱり男性はそれぞれ  
の領域で大いに威張って頂  
きたい。夫として、父親と

して、職業人社会人として  
「身を捨ててこそ、浮ぶ瀬  
もあれ」とか、女は精一は

い男の方を、人様を立てて  
見てはいかがでしょうか。

「暴言だ」「男性へのゴマ  
スリだ」とお叱り下さいま

すな。女の味方であれはこ  
そ女と生まれた生きがい  
よろこび、幸せ、等々文な  
らではの特権の限りを獲得

して、生涯を終りたいから  
なのでございます。ゆめゆめ

「男性に生れ代りたい」  
などと愚痴らないために、  
また男性と云うのは本当に、

さまたま御大役だと云う事  
を忘れない為にも、

花田 幹子

お見事!!



テレビ出演

去る十一月四日、大田市

制二十周年記念行事に併せ

行われた県教育委員会主催

の島根県芸術文化祭に於て

邦楽の部で上市部落、田中

美和子さん出演の箏曲「八

千代獅子」が特に薦選され

て去る十一月八日テレビ出

演の運びに至りました。ま

ことに御立派。



### 駐在所だより

### 事故を防ごう

地方道における交通事故及び違反が多発しているため大田警察署では大田・大代及び大田・三瓶間の取締りを強化するとともに、大代地区では、反威栄一さん方前から井田の境までを、駐車禁止、及び速度40km制限に規制することになりました。

これも皆様方の生命身体財産の保護のためでありますので、どうか良く御理解下さいますようお願い申し上げます。

飲酒運転について一言  
 もはや飲酒運転者は、社会の脱落者と言えます。検査されたからと言って、警察を悪者扱いする人がいますが、これはすじちがい。その人の自覚を待ただけ

### 社接だより

二輪車運転中は、必ずヘルメットをかぶりましょう。ルメットをかぶりましょう。社会福祉協議会大代支部へ香典返しにかえ、次の方より、ご寄附を頂きまして、ここに掲載して厚くお礼を申し上げます。

部落名 ご芳名

植松 山口 弘殿

川上 渡辺信義殿

下市 林シゲノ殿

下市 木村吉男殿

俳句

荒本暎秋選

港・早

慈雨を乞い 農夫祈るや  
 早星 しま子

早天に 収穫皆無と  
 老疾 寿枝

早魁の あとあざわらい  
 猪たちぬ 幸

早魁の 五反がたつきの  
 老農婦 琴女

の空 夜更けて一つ

流氷屋 三枝子

滝壺の 渦巻く水の

消ゆるなく 幸子

水廻れて 岩龍寺滝

肌あらわ 香香

滝見台 華嚴の飛瀑

肝冷やす 琴女

滝壺の 大渦小渦

木の葉舞う 暎秋

滝壺に たぎつ早瀬の  
 岩走る しま子

### 公民館だより

#### ◆巡回図書のおすすめ

今回一般市民の方々を対象に、読書による教養を図る為、公民館を通じて巡回図書が配布されることになりました。貸出期間は二ヶ月です。先日約三十冊が公民館に届きました。第一回配本の返着日は十二月二十四日です。尚あなた方の御希望の図書についても幹旋便宜を計りたいと思います。

みんなの図書で、から大

切にして出末だけ多くの方々の御利用を期待して、まず、御利用の方は中にあるカードにお名前と返着期日を記入して差出しの上お持ち帰り下さい。

#### ◆育児教室の案内

婦人の学習計画により乳幼児のお母さんや、日常直接かかり合いをお持ちのおばあさん方を対象に、育児教室が開かれています。

乳幼時の健康管理、しつけの問題或は成長過程を良く知って、立派な子供達を社会に送り出す努力をして下さい。講師は大田保健所婦長勝先生に十二月迄を、国立大田病院馬場先生に一月、三月迄をそれぞれ指導して載くことになっていきます。

あと

せつかくの寄稿を戴きながら発表が遅れたのを何より申し訳なく思います。一月以降の充実を期します。

を何より申訳なく思います。